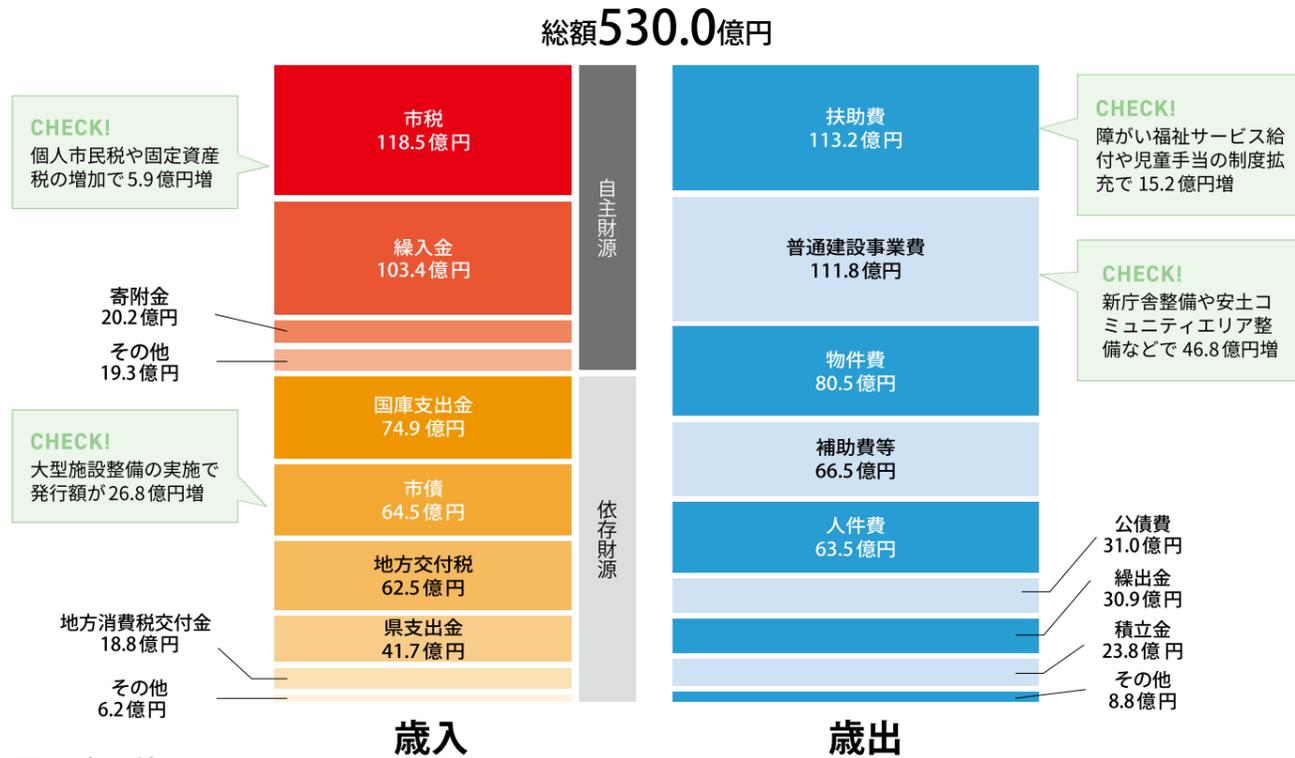


## 歳入歳出の概要

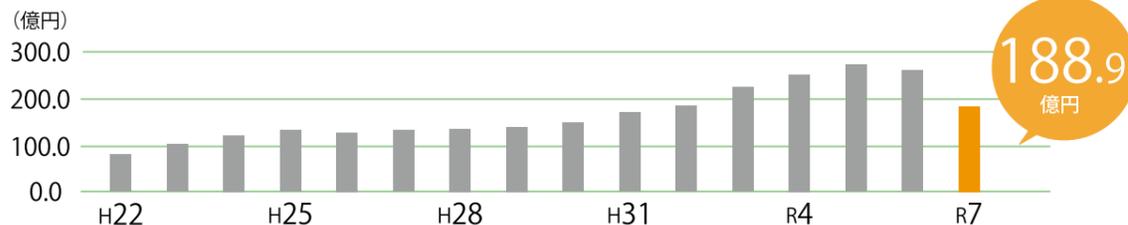


### 用語解説

- |  |  |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>繰入金：財政調整基金やふるさと応援基金からの取り崩しなど</li> <li>寄附金：ふるさと納税など</li> <li>国庫・県支出金：国・県からの支援</li> <li>地方交付税：国から分配される税収</li> <li>地方消費税交付金：国から交付される地方消費税</li> <li>市債：新庁舎整備などの建設事業の借金</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>扶助費：生活保護、子ども・子育てや障がい福祉など</li> <li>普通建設事業費：道路や学校などの建設事業</li> <li>物件費：備品購入費や委託料など</li> <li>補助費等：各団体への負担金や補助金など</li> <li>公債費：市の借入金返済</li> <li>繰出金：国民健康保険などの特別会計への支援</li> </ul> |
|--|--|

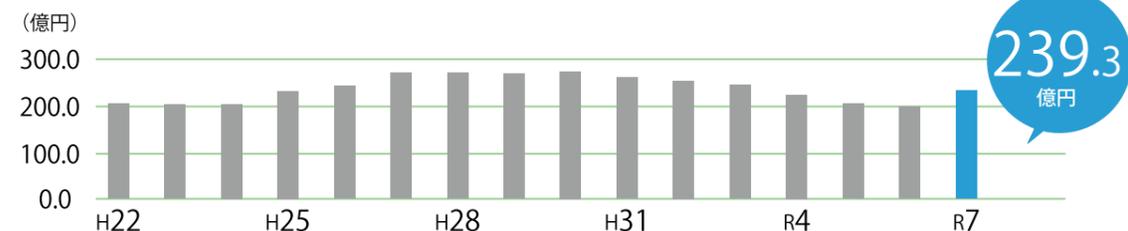
## 市債と基金の状況

### 貯金



これまで大型施設整備の実施に備えて着実に蓄えてきた貯金の取り崩しにより、前年度から79.3億円減少し、残高は188.9億円になりました。

### 借金



新庁舎や安土コミュニティエリアなどの整備に伴い、借金が前年度から35.0億円増加し、残高は239.3億円になりました。

令和7年度

# まちの予算

## 『誰もが輝く希望に満ち溢れた未来創造型予算』

予算総額 **960億9,519万6千円** (特別会計、企業会計を含む。対前年度比12.8%増)

令和7年度は、大型施設整備事業の継続実施により大規模な財政出動が続く状況でも、「ハートフルで市民が主役」、「憧れを持ってもらえるまち 近江八幡」を政策目的の主眼として、誰一人取り残されることなく、未来に向けて活力や希望を実感できる『誰もが輝く希望に満ち溢れた未来創造型予算』として位置付けました。なお、持続可能な行財政運営と本市の特色ある取り組みの両立を図るため、ふるさと応援基金をはじめ歳入確保してきた基金を積極的に活用するものとしています。

また、「国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策」に係る令和6年度国の補正予算(第1号)と歩調を合わせるため、令和6年度12月以降の補正予算と令和7年度当初予算を連動した『16か月予算』としています。

### 今年度のキーワード



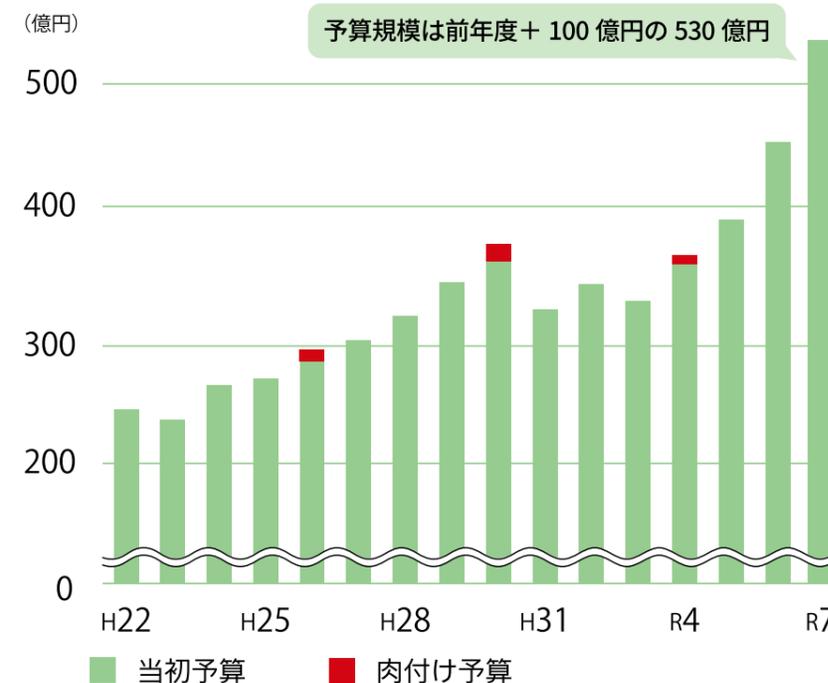
- 子ども・子育て支援
- 高齢者生きがい
- 安心安全な生活基盤強化
- 活力ある地方創り
- GX・DX推進

### 詳しくは市ホームページで

今年度の各会計別の予算書や予算の概要は、市ホームページや市情報公開コーナー(本庁舎1階、総合支所1階)でもご覧いただけます。

問 財政課 TEL (36)5750・FAX (32)3237・HP 24714

## 一般会計予算額の推移



### 主な増加要因

大型施設整備の継続実施 +46.8億円

GIGAスクール構想での1人1台端末の更新や、自治体情報システムの標準化による物件費の増 +17.3億円

社会保障関係経費の増 +15.2億円

国スポ・障スポ大会の実施、低所得者支援による補助費等の増 +10.1億円

## 産業・観光振興

GX・DX 推進

### 有機農業の担い手確保や普及への取り組み 3,554万円(企画課)



有機栽培における生産者の省力化をサポートする農機具シェアの仕組みづくりに加え、新規就農の促進や、消費者意識の醸成に向けた取り組みを実施します。

活力ある地方創り

### 勤労者福祉センター (アクティ近江八幡)の改修



2,099万円(商工振興課)

市内で起業を考える人が集まる施設への改修に向けた設計を実施します。

## 都市基盤整備

### 安土コミュニティエリアの整備

16億6,685万円  
(安土コミュニティエリア整備推進室)  
【債務負担行為(令和8年度まで)10億3,094万円】

安土小学校、地域防災センター(コミュニティセンター)、消防分団詰所、放課後児童クラブの一体整備に向けて、用地の造成工事と設計を実施します。

安心安全な生活基盤の強化

### 避難所に空調設備を整備

5,298万円(危機管理課)



災害発生時に良好な避難所生活を確保するため、公立小中学校の体育館、運動公園体育館、サン・ビレッジ近江八幡に空調設備を整備するための設計を実施します。

## 地域自治・行政経営

### 新しい市庁舎の整備

41億6,440万円(管財契約課)

庁舎完成イメージ



第1期工事を完了させ、令和8年1月の供用開始を目指します。

活力ある地方創り

### 自治会の省エネ家電買い替えなどに 補助金を交付



1,305万円(まちづくり協働課)

脱炭素の推進と持続可能な自治会活動を支援するため、省エネ家電(エアコン、冷蔵庫など)の買い替え、樹木の伐採、ごみステーションの設置・改修を行う自治会に対し、補助金を交付します。

## 環境・歴史・文化

GX・DX 推進

### LED照明買い替え支援補助金を交付



2,000万円(環境政策課)

脱炭素推進のため、令和6年度から実施している、省エネ性能が高いエアコン、冷蔵庫への買い替えに対する補助に加え、家庭用照明器具のLED照明への買い替えに対して、補助金を交付します。

活力ある地方創り

### ふるさと音楽祭の開催



1,000万円(文化振興課)

近江八幡らしい自然や風景、町並みと一流の演奏家による音楽が融合した「音楽のまち」を目指し、ふるさと音楽祭を開催します。

# 令和7年度 主な事業

「近江八幡市第1次総合計画」に掲げられた6つの基本目標に沿った重要テーマごとに、主な事業をご紹介します。

※担当課名は令和7年3月時点の名称を掲載しています。

アイコンの説明



ふるさと応援寄附金活用事業

全国の皆さんからいただいた、ふるさと納税寄附金を活用した事業です

## 教育・人づくり

子ども・子育て支援

### 子どもの屋内遊戯施設整備を目指した 基本構想の策定

67万円(福祉政策課)

【債務負担行為(令和8年度まで)2,198万円】



子どもたちが天候に関わらず、いつでも安心・安全に遊ぶことができ、心身ともに健やかな成長につなげるため、屋内遊戯施設の整備を目指します。

子ども・子育て支援

### 小学校中学年から教科担任制を導入



1,386万円(学校教育課)

複数の教員が児童と関わることで、多面的な児童理解、授業の質の向上、中学校への円滑な接続につなげるため、小学校中学年から教科担任制を導入し、臨時講師の増員、事業理解のための研修会を行います。



子ども・子育て支援

### 中学校部活動の強化支援



1億2,313万円(学校教育課)

公立中学校の部活動の魅力を高めるために、部活動指導員を増員配置するとともに、備品などの部活動環境の充実を図ります。



活力ある地方創り

### 新たな複合教育支援機能・施設の整備



3,336万円(生涯学習課)

現在分散している教育支援機関を集約するとともに、若者の起業支援などを進めていくため、旧人権センターの改修・増築設計を実施します。また、困難を抱える若者が社会参加への第一歩を踏み出すプロジェクトを企画運営します。

## 福祉・医療・人権

高齢者生きがい

### 安土福祉センターの改修



801万円(福祉政策課)

高齢者が集い、自分らしく生き生き過ごせるような場づくりを目指して、安土福祉センターの施設改修を行います。

活力ある地方創り

### 家計応援として商品券を配布

2億7,506万円(市民生活・産業支援室)

市内の登録事業者で9月から利用できる商品券“たすカル”チケットを、全市民に1人当たり3,000円分、配布します。